

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日よりよい明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

P2 運用状況をチェック!

P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください

P4 こどもトラスト、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

こんにちは。渋澤健です。10月は世界中の株式市場が絶不調で、ハイテク企業の株価の影響が大きい米ナスダック指数はおよそ10年ぶりの下落幅(▲9.2%)でした。ただ、米国の新築住宅販売件数の傾向はやや鈍化していますが、自動車販売車数は堅調、そして何よりも雇用創出関連のデータが絶好調です。賃金の上昇率の3.1%は9年半ぶりに高い水準、そして、3.7%の失業率は48年ぶりの低さです。

では、何故、米国を始め世界中の株式市場が下落したのか。色々な理由がありますが、端的に言えば、お金の流れが変わる懸念だと思います。米国が仕掛けている「貿易戦争」によってモノの動き流れが鈍くなれば、お金の流れも鈍くなります。

また、在トルコのサウジアラビア総領事館内において記者が殺害されるという衝撃的な事件にも市場は動揺しました。サウジアラビア発のオイル・マネーはロンドンからシリコンバレーまで、世界へと流れ込んでいたので、このお金の流れの変調があれば、それなりの悪影響が生じるという思惑が広まりました。

そして、何と言っても、10月です。毎年、10月頃に市場がナーバスになる傾向があります。理論的な根拠はないでしょう。ただ、1987年ブラックマンデー(10月に米S&P500指数が21.7%下落)や2008年のリーマンショック(同17%下落)が市場の記憶に残っています。

このスケールで考えれば、今年の10月は(同7%下落)調整というレベルに過ぎません。注意すべきは米10年国債の金利水準です。市場では3%以上の水準が続いており、これは2011年以来の高さです。金利が上昇しているということはお金の流れの潮目が変わっていることです。

その新しいリアリティに株式市場は調整しているのです。株式市場の調整とは長期投資家にとって、当たり前のこと。だから、つみたて投資なんです。定額で毎月購入することは時間軸の分散です。下がれば、ラッキー。定額で購入するので、投資信託の口数を通じて良い会社の株式をより多く仕込めますから。

投信信託の販売会社の成績表である「共通KPI」でコモンズ投信の顧客の損益比率で、プラスの方が97.7%に上っていた(2018年3月末)というニュースで10月にはたくさんの資料請求をいただきました。上記の97.7%という結果に導いた理由の一つはお客さまの投資行動が「つみたて投資」を活用していたということがありますので、これからスタートされる方にもぜひ「つみたて投資」を利用していただきたく思います。スポット購入だと、これからはハラハラドキドキする展開になると思いますが、つみたて投資では市場の動向を気にかける必要ありません。将来の資産をワクワクしながら仕込めますから。

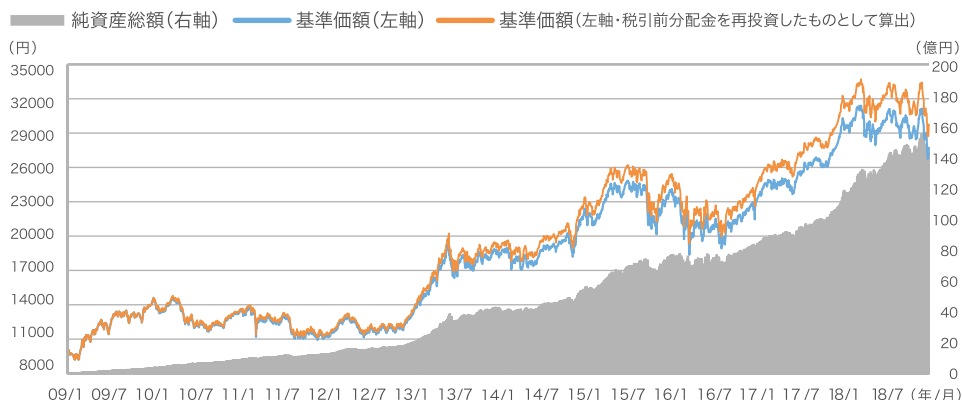
渋澤と伊井の「今月の想い」

コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2018年10月31日付)

基準価額	27,725円
純資産総額	14,342百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により減減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.0584%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2018年10月31日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
▲10.48%	▲7.61%	▲7.45%	▲3.54%	22.21%	59.32%	197.57%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

分配実績(1万口あたり、税引前)

第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	第9期 (2018年1月18日)	設定来累計
200円	220円	0円	240円	250円	1,360円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

運用状況

◎運用レビュー

10月のファンドの月間リターンは10.48%の下落となりました。

◎10月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「東京エレクトロン(+0.48%)」、「SMC(▲0.58%)」、「ベネッセHD(▲2.78%)」となりました。東京エレクトロンは、株価指標面の割安感と、半導体部材メーカーの決算で先行き好調な見通しが発表されたことがポジティブに働いています。SMCは、中国経済の減速はリスク要因ですが、米国経済の好調や、円安の継続による収益拡大期待が注目されました。ベネッセHDは、海外経済の動向に大きく影響されない点が、相対的に株価下落率が小幅にとどまった背景と思われます。

下位3銘柄は、「マキタ(▲31.37%)」、「旭化成(▲21.24%)」、「シスメックス(▲18.98%)」となりました。マキタは、海外景気の不透明感に加え、第2四半期決算が失望視されました。旭化成は、化学品や電子部品を中心とした収益拡大の勢いが今後弱まってくることが懸念されています。シスメックスは、海外売上高比率が8割強と高いことから海外景気の不透明感が嫌気されています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎運用責任者メッセージ

10月の内外金融市場は、今年の2月に見られたような世界的な株安となりました。月初こそ今年の高値をとる場面があったものの、その後は米国長期金利の上昇や米中貿易摩擦懸念の高まり、さらにはイタリアの財政問題や英国ブレグジット問題など複合的な要因が重なっての世界同時株安となりました。特に日本株を含めたアジア株式は大きな下落となりました。

国内株式市場でもTOPIX(東証一部株価指数)、日経平均株価ともに9%を超える下落となりました。特に中国経済の減速懸念から、日本の主力産業の業績に対する不安が高まる結果となりました。

当ファンドは海外売上高比率の高い企業が多く組み込まれていることもあり、一時的と判断していますが大きな下落となりました。組入銘柄30社中29社が月間騰落率でマイナスとなる極めて珍しい現象となりました。折しも企業の間決算の発表が始まるタイミングとなりましたが、当ファンドの投資先企業は、貿易摩擦など事業環境を取り巻く大きな変化に対してもしっかりと対応されはじめています。こうした企業は、外部環境の変化を見極めたうえで時間をかけずに体制を整備し、再び、持続的な成長のトレンドに回帰していくものと考えています。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

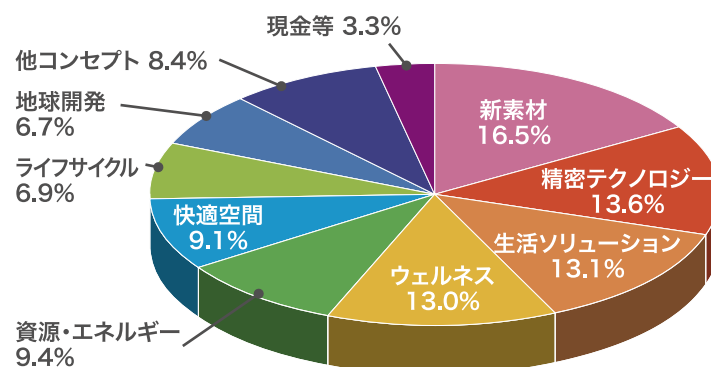
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	96.7%	1.4%
現金等	3.3%	▲1.4%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2018年10月31日付)



組入上位10銘柄

(2018年10月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	4.0%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	4.0%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.8%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.8%
2371	カカココム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.7%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.7%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.7%
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ	3.6%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.6%
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピック！

10月はマキタの株価が▲31.37%と大幅に下落しました。海外景気の不透明感や第2四半期（7－9月期）の低調な業績が背景にあるとみられます。増益期待の高かった第2四半期の業績は、売上高で前年同期比2%増、営業利益で同4%減益となりました。売上高の伸びが鈍化するなか、原材料費上昇や園芸工具の拡販に向けた先行投資費用増、などが響いたとみられます。同社は、住宅や建築現場で使われる電動工具を主力に、園芸工具にも力を入れています。欧州を中心に海外売上高比率が8割程度と高いグローバル企業です。電動工具や園芸工具の自社製品を、エンジン式からリチウムイオン電池式に置き換え、作業現場から電源コード、排ガス、燃料、騒音、振動、集塵を無くす（減らす）ことに地道に取り組んでいます。新製品投入を続け、人や環境に優しい経営がモットーです。中長期的な成長を期待しています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

こどもトラスト

10月28日はコモンズジュニアの日

「みんなで新しい命を祝福し、みんなで育てていける社会を」。

そんな未来をしっかりとみなさんと共につくっていききたい、それはコモンズ投信の大きな願いのひとつです。コモンズ投信のお客さまは、6人に1人が未成年(こどもトラスト)。今年度からは、「コモンズBabyプロジェクト」もスタートさせ、その一環としてお子さまの豊かな未来と資産づくりを応援するプログラムをご用意しています。

(<https://www.common30.jp/fund30/pdf/baby-chirashi-n.pdf>)

そして、10月28日を「ジュニアの日」として、子育て世代とこどもたちを応援しています。その「ジュニアの日」にちなみ、今年度コモンズSEEDCap応援先の小澤さんからメッセージをいただきました。

「子どもたちの痛みや声が誰にも届かず、誰にも頼れず、優しいつながりをもたず、安心できる関係性を知らない。

そんな孤立が生まれ続ける不信に満ちた明日よりも、子どもたちの周りにたくさんの優しいつながりがあり、自分の存在を肯定され、寛容な関係性を通して社会と繋がっている。そんな人の想像力から生まれる優しい未来を創りたくて、PIECESでは、子どもたちの周りの分断が滑らかになり、寛容さが生まれていくようなつながり作りをしています。

誰もが持つ想像力により分断がつながり、子どもの生きる未来に平和が訪れると信じて活動しています。

想像力の羽を一緒に広げ、すぐ隣にいるかもしれない、一人で生きているかもしれないあの子にも、優しいつながりが生まれる明日を作っていけたら嬉しいです。You are a piece of peace.」

さらに、昨年度SEEDCap応援先である一般社団法人more trees事務局長水谷伸吉さんからもメッセージを頂戴しています。ぜひこちらのブログをご覧ください。

https://park.common30.jp/2018/10/blog-post_54.html



小澤いぶきさん(第10回社会起業家フォーラムにて)

マーケティング部 馬越 裕子

第10回コモンズ社会起業家フォーラムを開催

10月14日(日)250名以上の参加者を文京学院大学仁愛ホール(東京)にお迎えして、記念すべき第10回コモンズ社会起業家フォーラムを開催することができました。

11名の社会起業家による7分間のスピーチリレー。今年のテーマは、「今までしてきたこと、これからすること」。現代のこどもたち、子育てをとりまく課題解決、チャリティーをファッションに、難病患者とその家族の生活の質向上、動物保護、外国人居住者の環境改善、オーガニック、社会課題の認知拡大などなど、多岐に渡る切り口で社会課題の解決に挑むリーダーたちが登壇し、同テーマを力強く語ってくれました。

わたしたちコモンズ投信も、これまでを振り返ると、大きな挑戦の連続でありました。

10年前の創業当時、未だ無名で小さな運用会社が、11人の社会起業家を世の中に紹介していこうという挑戦。寄付のしくみSEEDCap(社会起業家を応援するコモンズ独自の寄付プログラム)という新しい金融のあり方を育てていこうという挑戦。会長渋谷が当時の想いも含めて、今回の様子をブログにてご紹介しておりますので、是非ご覧ください。

○『第10回コモンズ社会起業家フォーラム! どうもありがとうございました!』

<https://park.common30.jp/2018/10/10.html>

○またフォーラムのオープニングで流しましたOPムービーも下記よりご覧いただけます。

過去の登壇者の方々から10回を記念してコメントを頂戴しました。

https://www.youtube.com/watch?v=cZEcbE-KWXA&list=PLyi0qtYATa_GRvOkIZi3PUeP2MkFIHKzB

「これまで」開催にご理解、ご尽力くださったすべてのみなさまに、厚く御礼申し上げます。

「これから」のコモンズ社会起業家フォーラム、SEEDCapにもどうぞご期待ください。

SEEDCap 担当 馬越 裕子



■ お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

はじめてのコモンズ(ファンド説明会)



お客さま
60代・男性

運用損益率No.1の記事を見て参加しました。長期で優良企業への投資をするという視点や、つみたて投資の視点や利点についてよく理解できました。

内容は盛りだくさんでしたが、とてもわかりやすく説明していただきました。



お客さま
50代・女性

コモンズ投信運用報告会



お客さま
60代・男性

3ヶ月に1度の運用報告会を毎回楽しみにいたしております。「顔」の見えるファンドとして信頼しています。

親と一緒に参加しました。投資の考え方や近い未来の景気変動の予測についてよくわかりました。



お客さま
10代・男性

第10回社会起業家フォーラム



お客さま
40代・女性

「未来を信じる力」そんな力を持っていそうな人がスピーカーだけでなく会場にも沢山いて、とてもよい空気でした。どうせお金を預けるなら、投資するなら、人とつながれる、社会を良くする方に投資したい。

様々な社会問題に取り組む事業家の熱い想いに触れる良い機会でした。また社会事業に寄付するシステムも素晴らしいと思います。



お客さま
40代・男性

■ Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ(ファンド説明会)	11月7日(水)	19:00~20:30	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	【お子様連歓迎】 11月9日(金)	13:30~15:00	
	11月17日(土)	14:00~15:30	
	【お子様連歓迎】 11月27日(火)	13:30~15:00	
NISAまるわかりセミナー	11月8日(木)	19:00~20:30	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	11月13日(火)	19:00~20:30	
	11月18日(日)	10:30~12:00	
コモンズ30塾「企業との対話」 ～統合レポートを読み解く『堀場製作所』～	11月21日(水)	19:00~21:00	21Cクラブ(東京都千代田区)
コモンズのアナリストに聞いてみよう!	11月26日(月)	18:30~20:00	CAFE SALVADOR BUSINESS SALON(東京都中央区)

■ 贈る喜び&つみたてキャンペーンスタート!

11月1日(木)~1月31日(木)まで、毎年年末恒例贈る喜びキャンペーンを行います。

ぜひこの機会に、ご家族・ご友人をご紹介します!

また、同時につみたてキャンペーンも実施!

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.common30.jp/pdf/campaign-chirashi-1811.pdf>



販売会社一覧

販売会社名称		加入協会						つみたて NISA取扱
		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			○	
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○			○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○					○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○				
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○					○
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○				○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○					○
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○				○
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○					
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○				○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○					●
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第7号	○	○				●
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第6号	○					●
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第3号	○					●
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第10号	○	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○				○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第142号	○	○	○		○	●
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第1977号	○					●
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商)第5号	○					●
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第56号	○					●
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第7号	○	○				
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金)第3号	○					
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第3071号	○					○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第134号	○					
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第61号	○	○				○

●はつみたてNISAのみ

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

■ その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.0584%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認ください。ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時～17時)

03-3221-8730

■ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>